

木曾三川下流部 広域避難実現プロジェクト

これからの高潮・洪水災害に備えるための住民意識調査

激甚化する高潮・洪水災害に対して
より一層の取り組み推進が求められています。

そのため、木曾三川下流部にお住まいの全世帯の方々に
アンケートを配布させて頂きました。
アンケート結果は今後の取り組みに反映させて頂きますので、
ご協力をお願いいたします。

近年の洪水災害事例

平成27年9月 関東・東北豪雨



写真：国土交通省関東地方整備局

木曾三川下流部は、木曾三川(木曾川、長良川、揖斐川)の最下流部に位置し、かつ我が国最大のゼロメートル地帯が広がっています。このため、ひとたび高潮や洪水によるはん濫が発生した場合には、浸水が広範囲わたり、浸水期間は長期化すると想定されています。近年では、これまでに経験のない規模の豪雨や台風、そしてそれによる災害が全国各地で毎年のように発生しており、木曾三川下流部でも大規模な高潮、洪水災害が発生しないと断言することができない状況となっています。

こうした状況のなか、木曾三川下流部の8市町村(桑名市、木曾岬町、海津市、弥富市、愛西市、津島市、蟹江町、飛島村)と木曾川下流河川事務所では、平成28年10月に「木曾三川下流部 広域避難実現プロジェクト」を設立し、今後の気候変動などにより生じうる大規模な高潮・洪水災害においても“犠牲者ゼロ”を実現すべく、広域避難をはじめとする避難対策のあり方など、その対応について検討を進めているところです。

本調査は、高潮・洪水災害での“犠牲者ゼロ”を実現するために何が必要なのか、いかに実効性の高い対策を実施していくのか、今後の木曾三川下流部における広域防災の検討に資すべく、高潮・洪水災害や防災に対する皆さまのお考えをお聞きするものです。貴重なお時間を頂いてしまうこととなりますが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答の内容は、個人が特定できる状態で公表されることはなく、皆さまにご迷惑が及ぶことは一切ございませんので、ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

【調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします】

国土交通省木曾川下流河川事務所 調査課

電話:0594-24-5715 FAX:0594-21-0893

ご記入頂いた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒にて**2月28日(火)**までに投函してください。